

会長あいさつ

小田急多摩線延伸促進協議会
会長 成川 猛



みなさま、はじめまして。小田急多摩線延伸促進協議会の会長を務めております、成川猛（なりかわたけし）と申します。このたび、小田急多摩線延伸促進ニュースを創刊するにあたり、ごあいさつ申し上げます。

小田急多摩線の延伸事業は、現在唐木田駅が終点となっている小田急多摩線（新百合ヶ丘駅～唐木田駅）を相模原市方面に延伸し、JR横浜線相模原駅およびJR相模線上溝駅に接続しようとするものです。これまでこの事業については、相模原市によって関係機関への要望活動や、調査研究活動などが行われてきております。

また平成12年1月に出された、国の運輸政策審議会の答申において、「延伸について検討すべき路線」として位置付けられております。

今後この事業をより強力に促進するためには、行政による活動に加えて、地元主導による誘致活動が欠かせないと考え、平成14年9月、自治会・商店会関係者の皆様と共に、この小田急多摩線延伸促進協議会を設立したものです（今年2月には、新たに田名地区自治会連合会がメンバーに加わりました）

今後このニュースを通じて、協議会の活動の様子や、小田急多摩線に関連する様々なトピックなどを、わかりやすく、楽しくお伝えしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

協議会の概要についてお知らせします

< 構成団体 >

小山地区自治会連合会、清新地区自治会連合会、
中央地区自治会連合会、横山地区自治会連合会、
星が丘地区自治会連合会、光が丘地区自治会連合会、
大沢地区自治会連合会、田名地区自治会連合会、上溝地区自治会連合会
相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合、
相模原東商店街協同組合、さがみ夢大通り商店会、
西門商店街協同組合、みなはし商栄会協同組合、矢部商工みどり会、
上溝商店街振興組合（以上9自治会連合会、8商店街）
上記各団体から選出された44名の方が会員となっております。

「小田急多摩線延伸促進協議会」という名称は、まだご存知でない方が多いのではないのでしょうか。この協議会は、小田急多摩線の唐木田駅から相模原市方面への延伸を目的に設立された地元組織です。構成団体、活動内容などは、左の表のとおりです

< 活動内容 >

協議会では、次のような活動を行っています。

- ・関係機関への積極的な要望・陳情活動
平成15年1月、平成16年3月、小田急電鉄に要望に行きました。
- ・小田急多摩線の延伸計画及び関連事業計画等に関する調査・研究
平成15年3月、会員を対象とした研修会を実施しました。小田急多摩線延伸にかかるこれまでの取り組みの報告と、東京商船大学（現：東京海洋大学）の教授を招いての講演会を行いました。
- ・各種情報の収集
小田急多摩線の延伸と関連の深い、小田急線の複々線化事業の進捗状況など、最新の情報収集を行っています。
- ・協議会の活動及び小田急多摩線延伸に関連する事業の広報
協議会の活動や収集した情報について、このニュースを通じて皆様にお知らせしていきます。また、4月の桜まつりでパネル展を行う予定です。



平成14年度要望・陳情活動

小田急多摩線の素朴なギモン



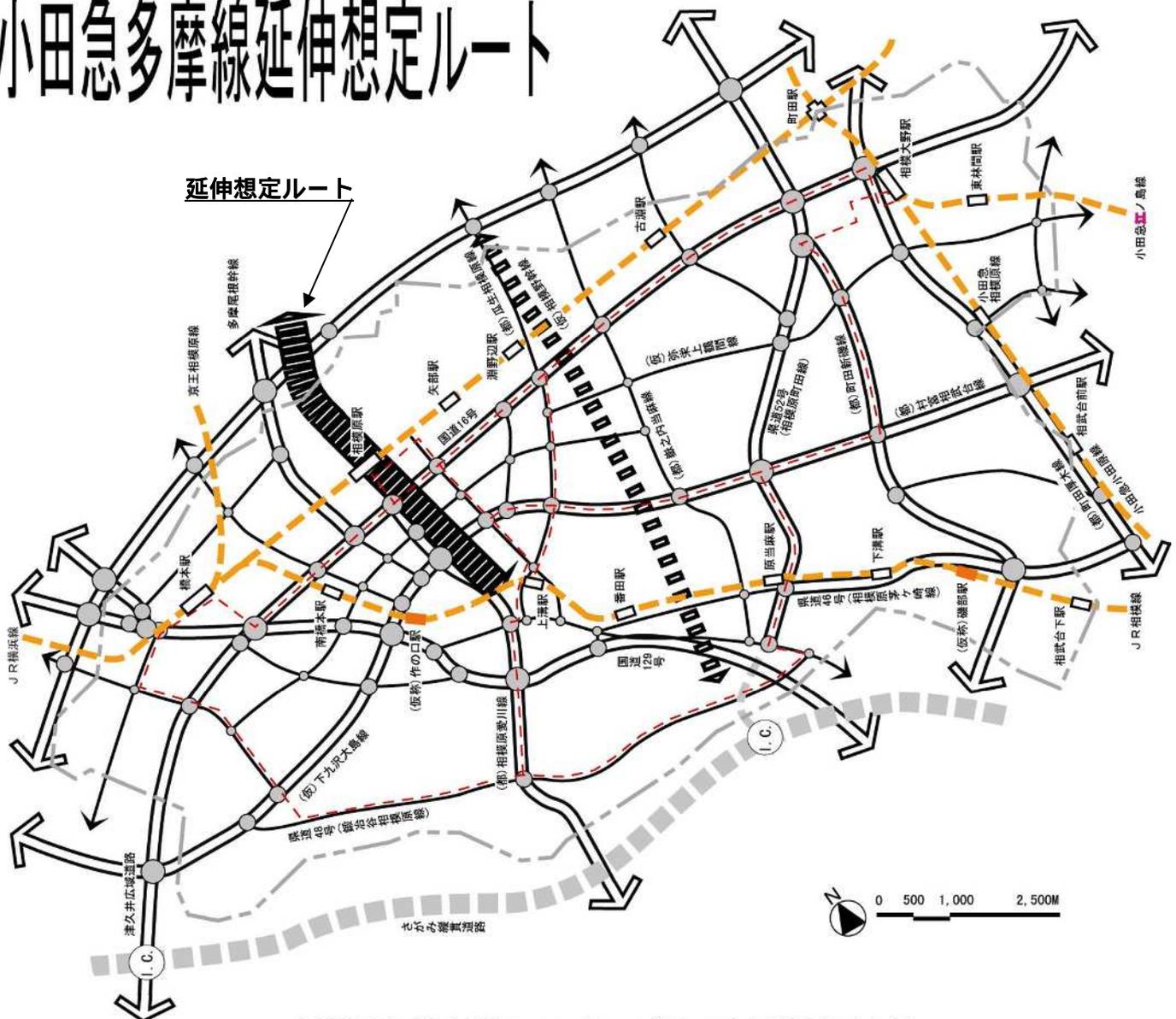
「小田急多摩線の延伸」って、聞いたことはあるけれど、どういう事業なのですか？



「小田急多摩線」とは、小田急線の新百合ヶ丘駅から唐木田駅までの区間を指します。この小田急多摩線を相模原市方面に延伸し、JR横浜線相模原駅およびJR相模線上溝駅に接続しようというのが小田急多摩線の延伸事業です。ちなみに唐木田駅は、多摩市内の町田市との市境に近い場所にあり、相模原駅までおよそ5 km、上溝駅までおよそ8 kmの距離があります。



小田急多摩線延伸想定ルート



相模原市都市計画マスタープラン交通体系図より